

Shopify Changelog 週次レポート

2026年第1週

12/29-1/4

この資料について

この資料は以下の2つのShopify Changelogの更新情報を、AIが評価して採点したものです。

情報源

[Shopify Changelog](#) / [Developer Changelog](#)

評価方法

AIが4つの基準をもとに各5点満点、**合計20点満点**で評価

マーチャント影響度 (5点)	パートナー影響度 (5点)
日本市場関連度 (5点)	技術的重要度 (5点)

優先度の分類

 超重要 - 12pt以上	 重要 - 8-11pt	 通常 - 8pt未満
--	---	--

 今週の更新

6

超重要

12pt以上

2

重要

8-11pt

0

通常

8pt未満









総更新数

8件

情報源

Shopify 0件 / Dev 8件

 目次

	返品理由の詳細情報を取得できる新しいReturn Reason Definitions APIを公開	14pt
	_tracking_consent、_landing_page、_orig_referrer クッキーの廃止について	14pt
	サブスクリプション請求試行のスロットリング	13pt
	サブスクリプション請求試行に新しい処理エラー `INVALID_BILLING_ADDRESS` を追加	13pt
	SubscriptionBillingAttemptから非推奨のerrorCodeとerrorMessageフィールドを削除	12pt
	orders/link_requested Webhookトピックの導入	12pt
	税額計算リクエストにマーチャントのビジネスエンティティ情報が含まれるようになりました	11pt
	Tax summaryウェブフックにマーチャントの事業体情報が追加	9pt

🔥 超重要更新 #1

返品理由の詳細情報を取得できる新しいReturn Reason Definitions APIを公開

14pt



 [元記事を読む](#)

 AI分析サマリー

返品管理をより詳細に行うための新しい `ReturnReasonDefinition` タイプが導入されました。従来の `ReturnReason` 列挙型に代わり、商品カテゴリごとに適した返品理由を提供できるようになり、マーチャントはより詳細な返品分析が可能になります。返品を作成するアプリは、`returnReason` フィールドから `returnReasonDefinitionId` への移行が必要です。



詳細スコア

マーチャント影響度 **3/5** ●●●○○

パートナー影響度 **4/5** ●●●●○

日本市場関連性 3/5 ●●●○○

技術的重要度 **4/5** ●●●●○

 2026-01-01
  [Developer Changelog](#)

🔥 超重要更新 #2

_tracking_consent、_landing_page、_orig_referrer クッキーの廃止について

14pt



 [元記事を読む](#)

 AI分析サマリー

2025年9月15日より、Shopifyは_landing_page、_orig_referrer、_tracking_consentの3つのクッキーをマーチャントのストアフロントに設定しなくなります。これらのクッキー値に直接アクセスしているコードは、ブラウザAPI (window.location.hrefやdocument.referrer)、Web Pixels API、Customer Privacy APIなどの公式APIを使用するように更新が必要です。非推奨の内部クッキーに依存しているカスタムコードやアプリは動作しなくなる可能性があります。



詳細スコア

マーチャント影響度 **3/5** ●●●○○

パートナー影響度 **4/5** ●●●●○

日本市場関連性 **3/5** ●●●○○

技術的重要度 4/5 ●●●●○

 2025-12-31
  [Developer Changelog](#)

🔥 超重要更新 #3

サブスクリプション請求試行のスロットリング

13pt



 [元記事を読む](#)

 AI分析サマリー

APIバージョン2026-01以降、不正利用を防ぐために内部信頼性指標に基づいて請求試行がスロットリング（制限）されるようになります。スロットリングが発生した場合は、BillingAttemptUserErrorCodeに新しく追加される「throttled」エラーコードで確認できます。サブスクリプション請求機能を実装しているアプリやストアでは、このエラーコードへの対応が必要です。


[詳細スコア](#)

マーチャント影響度 **2/5** ●●○○○

パートナー影響度 **4/5** ●●●●○

日本市場関連性 **3/5** ●●●○○

技術的重要度 4/5 ●●●●○

 2026-01-01
  [Developer Changelog](#)

🔥 超重要更新 #4

サブスクリプション請求試行に新しい処理エラー INVALID BILLING ADDRESS を追加

13pt



 元記事を読む

AI分析サマリー

サブスクリプションの請求試行時に、請求先住所の情報が無効な場合に返される新しいエラー `INVALID_BILLING_ADDRESS` が追加されました。名前、住所、都市、都道府県、国、郵便番号、電話番号、会社名などのフィールドが検証対象となります。サブスクリプションアプリを開発・運用しているパートナーやマーチャントは、このエラーを適切にハンドリングする必要があります。



詳細スコア

マーチャント影響度 **2/5** ●●○○○

パートナー影響度 4/5 ●●●●○

日本市場関連性 4/5 ●●●●○

技術的重要度 **3/5** ●●●○○

 2025-11-14
  [Developer Changelog](#)

🔥 超重要更新 #5

SubscriptionBillingAttemptから非推奨のerrorCodeとerrorMessageフィールドを削除

12pt



 [元記事を読む](#)

 AI分析サマリー

2026-04バージョンから、SubscriptionBillingAttemptの `errorCode` と `errorMessage` フィールドが削除されます。これらは2025-01で非推奨となり、代わりに `processingError.code` と `processingError.message` を使用する必要があります。サブスクリプション決済に関するAPIを利用している開発者は、最新バージョンとの互換性を保つためにコードの更新が必要です。



詳細スコア

マーチャント影響度 **1/5** ●○○○○

日本市場関連性 3/5 ●●●○○

パートナー影響度 **4/5** ●●●●○

技術的重要度 4/5 ●●●●○

 2026-01-02
  [Developer Changelog](#)

🔥 超重要更新 #6

orders/link_requested Webhookトピックの導入

12pt



 [元記事を読む](#)

AI分析サマリー

GraphQL Admin API 2026-01バージョンから、注文ステータスページのリンクが期限切れになった際に、顧客が新しい注文リンクをリクエストしたときに通知を受け取れる `orders/link_requested` Webhookトピックが利用可能になりました。このWebhookでは注文ID、顧客情報、注文ステータス、フルフィルメント情報を含む完全なOrderオブジェクトが配信されます。アプリ開発者は、顧客が期限切れ後に注文詳細へのアクセスが必要になったタイミングを検知できるようになります。


[詳細スコア](#)

マーチャント影響度 **2/5** ●●○○○

パートナー影響度 **4/5** ●●●●○

日本市場関連性 3/5 ●●●○○

技術的重要度 **3/5** ●●●○○

 2026-01-01
 [Developer Changelog](#)

⚠️ 重要更新 #1

税額計算リクエストにマーチャントのビジネスエンティティ情報が含まれるようになりました

11pt



 [元記事を読む](#)

 AI分析サマリー

APIバージョン2026-01より、Tax Partner Appsへの税額計算リクエストに、取引の法的責任主体となるビジネスエンティティ情報（会社名、住所等）が新たに含まれるようになりました。この変更により、税務パートナーは取引に關与する特定のビジネスエンティティに基づいて、より正確な税務ルールを適用できるようになります。Tax Partner Appsを開発・利用している場合は、新しいmerchant business entityフィールドへの対応が必要です。



詳細スコア

マーチャント影響度 **2/5** ●●○○○

日本市場関連性 2/5 ●●○○○

パートナー影響度 **4/5** ●●●●○

技術的重要度 **3/5** ●●●○○

2025-12-24  Developer Changelog

⚠ 重要更新 #2

Tax summaryウェブブックにマーチャントの事業体情報が追加

9pt



 [元記事を読む](#)

 AI分析サマリー

APIバージョン2026-01より、Tax Partner Apps向けの `tax_summaries/create` ウェブフックに、マーチャントの法的事業体情報（会社名、住所など）が含まれるようになりました。この情報は取引の責任主体を明確にし、正確な税計算に役立ちます。この項目はオプションであり、マーチャントが法的事業体を設定している場合にのみ含まれます。


[詳細スコア](#)

マーチャント影響度 **1/5** ●○○○○

パートナー影響度 **3/5** ●●●○○

日本市場関連性 2/5 ●●○○○

技術的重要度 **3/5** ●●●○○

2025-12-24  Developer Changelog

まとめ

2026年第1週（12/29-1/4）

全 **8件** の更新を確認・分析しました

 **詳細情報**

完全なレポートはこちらで確認できます

Web版: <https://Kite0301.github.io/shopify-changelog-watcher/>

ご確認ありがとうございました 🙏